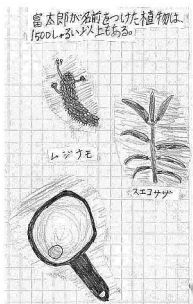


おじいちゃんの家のごっ草調べ

松山市立石井小学校 第3学年 眞鍋由衣

1 ごっ草を調べようと思ったわけ

3年生になってから、牧野富太郎博士の新聞記事を読んだことで、植物に興味をわき、ごっ草を調べることにしました。



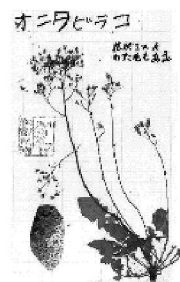
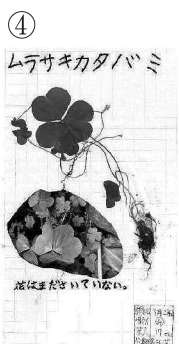
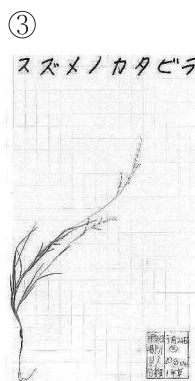
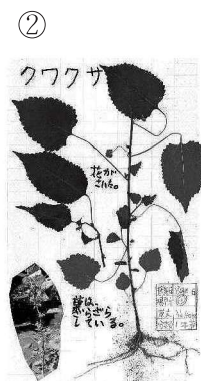
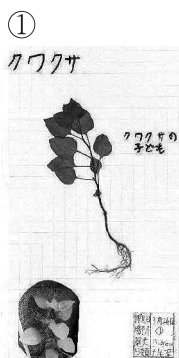
2 調べたこと

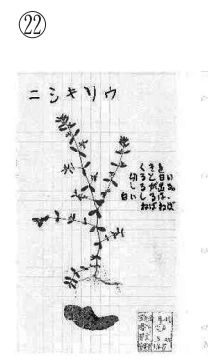
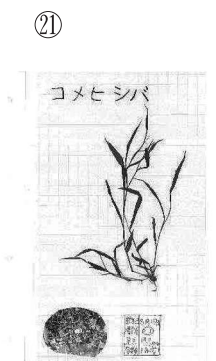
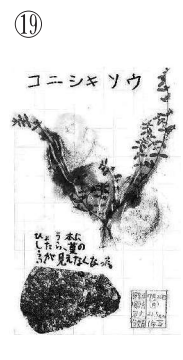
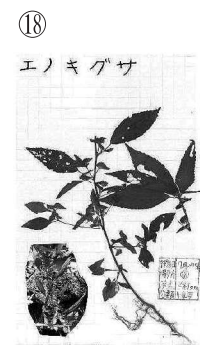
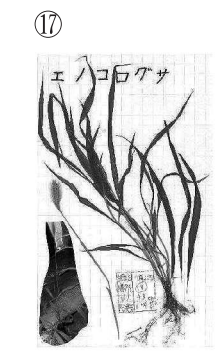
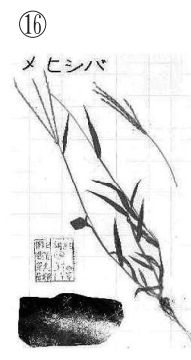
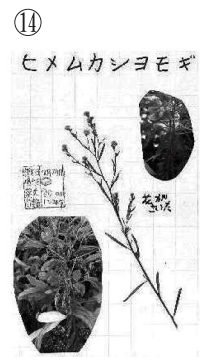
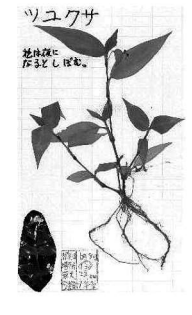
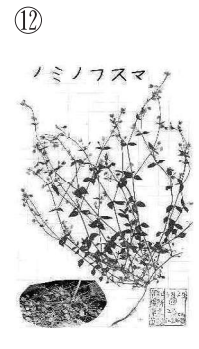
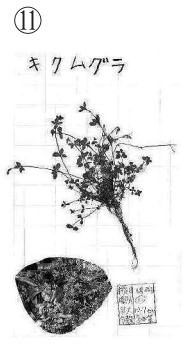
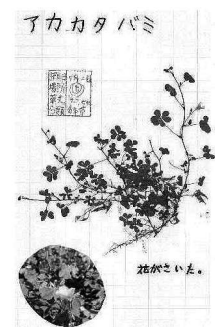
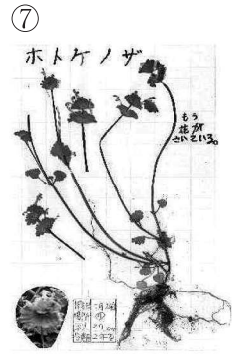
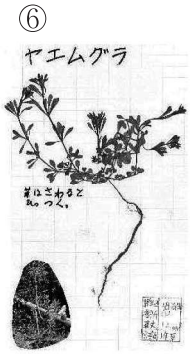
- (1) 疑問① いったいおじいちゃんの家には、何種類の雑草があるのだろうか。
- (2) 予想 どれも同じ草に見えるので、14種類くらいだと思いました。
- (3) 調べ方

まず、取った雑草を標本にしました。標本を作るためには、雑草を新聞紙に挟み、さらに上下を板で挟み、その上にコンクリートブロックを置きました。最初の1週間は、毎日新聞紙を取り替えました。次に3日に一度新聞紙を取り替え、それを二度繰り返しました。できあがった標本はファイルにとじ、図鑑で名前を調べました。

- (4) わかったこと

予想では、14種類くらいと思っていましたが、実際には22種類ありました。

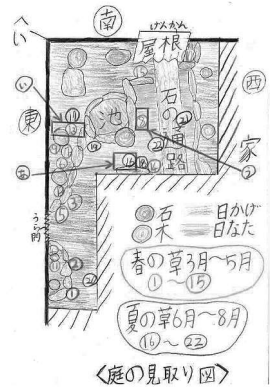




3 ざっ草が好きな場所について

- (1) 疑問② 雑草の種類によって、どんな所を好むのだろうか。
- (2) 予想 日なたと日かげだと、日なたの方が多いと思います。
- (3) 調べ方

草を採集した場所を庭の見取り図に、標本にある番号を書きました。



- (4) わかったこと

- ① 日なたを好む草が多いと思っていただけでしたがっていました。
- ② 春の草は、ほとんど日かげを好んで、夏の草は反対で、日なたを好んでいました。
- ③ 春の草と夏の草では、好む場所がちがっていたのでびっくりしました。

4 ざっ草のとくちょう

- (1) 疑問③ 22種類の草には、それぞれ特徴がある。どんな特徴があるのかなと思いました。
- (2) 予想 同じ仲間の草があると思います。
- (3) 調べ方 標本と写真を見て、ア草丈①ぐんせい②分類について表に整理しました。
- (4) 分かったこと

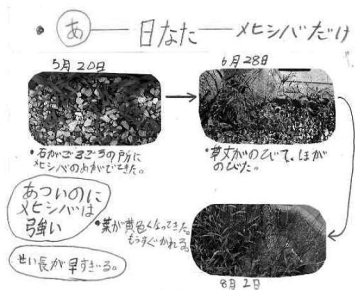
- ① 表にまとめると、夏の草は全部一年草だった。
- ② 春の草も、一～二年草が多かった。
- ③ 多年草のグループは、横に張って仲間を増やす。だから草丈が低い。

5 ざっ草の育ち方

- (1) 疑問④ 雑草は、どんな育ち方をするのだろうか。力を合わせるのかな。
- (2) 予想 生える場所は、取り合いできないと思う。
- (3) 調べ方

- ① 草の成長に合わせて写真を撮った。
- ② 草が育っていく変化がよく分かるところを整理した。
- ③ 場所は、庭の見取り図のあ、い、⑤。

- (4) 分かったこと



6 調べて分かったこと

- おじいちゃんの家には、3月24日～8月27日まで、標本を作って調べてみたら、22種類の雑草がありました。

- おじいちゃんの家には、日陰がいっぱいあります。そのためか、日陰に育つ春の草が多かったです。
- 雑草はよく似た特徴があり、1番多かったのは、草丈が低くて密集を作り草で、10種類ありました。そのうち6種類が一～二年草で、4種類が多年草でした。
- 暑い日なたに、小石がいっぱいで、水気がないのに、草は生えて育ちました。強い植物です。
- 一年草は、5ヶ月くらいで成長して枯れてしまいました。雑草の一年草の一生は短いです。
- 雑草には、生きていく工夫がありました。お互いに混じり合うことはありません。
- 同じ場所に育つときは、前の草が枯れてから、次の草が生えてきて、順番を守ります。
- 日なたの雑草が密集して、隣の日陰を守っているように見えました。

7 思ったこと

- 私は、雑草の中でスベリヒユがすごいと思いました。標本にすると、ほかの草は、ペラペラになるのに、スベリヒユは、茎は丸く、葉をつぶすと、くさい水が出てきました。雨が降ったとき、茎と葉に水をためて、カンカン照りの暑い日に、自分で飲んでいただと思います。
- これからも、雑草のことを研究したいと思いました。次のような不思議なところが見つかりました。
 - ① 春の草は、秋には生えてこないのかな。春の日陰の気温と、秋の日なたの気温は、同じくらいだと思うのだけど。
 - ② どの時期になったら、芽を出したらよいのか分かるのかな。
 - ③ 同じ場所で育つ時、前の草が枯れたって、どうしてわかるのかな。
 - ④ 草には、私のように目や耳、脳がないけど、光や気温、土の温度を感じるセンサーを持っているのかな。
- 私の研究で、おじいちゃんの庭は、雑草だらけになってしまいました。「ごめんなさい。」でも、雑草を調べることができて、たくさんのが分かりました。「ありがとう。おじいちゃん。」

8 おわりに

ざっ草を調べて感じたことをマンガにしたので、読んでください。

